

## 福井大学 テニュアトラック教員 公募要項

国立大学法人福井大学では、文部科学省所管の「科学技術人材育成費補助金 テニュアトラック普及・定着事業」の採択を受けて、テニュアトラック教員を下記のとおり公募します。

### 【プログラムの概要】

本プログラムでは、新たな国際的研究拠点の核となる若手研究リーダーを育成することを目的として、学長の下に「生命科学若手リーダー育成特区」を設置し、新領域を開拓するフロンティア・スピリットを持つ意欲ある若手研究者を採用し、医学部、高エネルギー医学研究センター、ライフサイエンス支援センター（ライフサイエンスイノベーション推進機構）の教員の協力の下、先端的ライフサイエンス研究を推進していただきます。

任期は4年、最長2016年3月31日までです。任期終了6ヶ月前（2015年度）の厳格な最終審査でテニュア資格付与を認められたテニュアトラック教員は、福井大学の専任の講師、もしくは助教（テニュア）として採用されます。なお、雇用開始後3年目に中間評価を実施し、勤務状況に重大な問題がある場合には、その時点で雇用を打ち切ることがあります。

女性研究者及び外国人研究者の積極的な応募を歓迎します。

### 1. 募集職種・人員

テニュアトラック教員（原則としてテニュアトラック特命助教）

2011年度 1名

2012年度 3名

### 2. 募集分野

医学分野における先端的ライフサイエンス

### 3. 応募資格

下記の資格を全て満たすこと。

- (1) 原則として、博士の学位取得後10年以内で、大学、研究機関、企業等で研究に従事し、上記の研究分野で独創的かつ革新的な研究を推進する強い意欲を持つ若手研究者
- (2) 募集分野で、研究業績が顕著で現在活発に研究を展開している者

### 4. 必要書類

- (1) 推薦書（別記様式1）（自薦の場合は省略可）

- (2) 履歴書 (別記様式2) 1 通
- (3) 業績目録 (別記様式3) 1 通
- (4) 論文別刷 原著論文 主要なもの 5 編以内 各 5 部 (コピー可)
- (5) 科学研究費等の取得状況 (別記様式4) 1 通
- (6) 研究の概要と抱負 2 0 0 0 字以内
- (7) 応募者について、照会可能な 2 名の氏名と連絡先 (様式適宜)

## 5. 応募期限

- ①2011年度：2011年10月 4日 (火)
- ②2012年度：2011年12月15日 (木)

## 6. 書類提出先

〒 910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 2 3 - 3  
福井大学テニュアトラック推進本部長 福 田 優  
郵送の場合は、封筒に「テニュア教員応募書類在中」と朱書し、書留でお願いします。  
〔事務担当 総務部松岡キャンパス総務室運営係 (TEL)0776-61-8214 〕

## 7. その他選考について

選考の過程において、ご来学の上、ご講演いただく場合がございます。

## 8. 採用予定日

- 2011年度：2011年12月1日
- 2012年度：2012年 4月1日

## 9. 雇用条件等

### 1) 給与

国立大学法人福井大学特別雇用職員就業規則に基づき本人の経歴等を勘案の上、  
本学の助教の給与に準じて、年俸制として、毎月、年俸の12分の1を支給します。  
保険については、健康保険、厚生年金保険、雇用保険及び労働災害保険に加入  
します。

### 2) 任期

4 年

### 3) 研究評価・テニュア教員への採用

任期終了時に学外者を含む生命科学テニュアトラック採用・評価委員会で評価  
(最終審査)を行い、優れた業績をあげるなど所定の審査を通過した場合、テニ  
ュアトラック教員は、専任の講師、もしくは助教(テニュア)に採用されます。  
なお、格段に優れた業績をあげたテニュアトラック教員については、任期の3  
年目終了以降、所定の審査を通過した場合、専任の講師もしくは助教(テニュア)  
として採用されます。テニュア採用時の審査基準は別紙のとおりです。

また、助教（テニユア）については、本学の規程に基づき任期（5年）が定められておりますが、再任回数に制限はありません。講師の場合は、任期はありません。

採用後の所属については、原則として、医学部、高エネルギー医学研究センター又はライフサイエンス支援センター（ライフサイエンスイノベーション推進機構）のいずれかの所属となります。

#### 4) 研究費

研究費として、スタートアップ設備備品購入経費及び毎年度研究費を支給します。

#### 5) 研究体制

テニユアトラック教員は、各々が自立して研究を行うことが出来ます。研究スペースも確保します（1人当たり30㎡を予定しています）。

メンター教員（2名）及び研究補助者による研究支援を受けることができます。

#### 6) 主な職務

- (1)採用時に提出した研究計画書に基づく研究活動
- (2)研究論文の公表
- (3)国際会議を含む学術講演会での発表
- (4)競争的外部資金の積極的な応募・獲得
- (5)希望により研究分野に関連する大学院授業の一部を担当
- (6)その他、本学のテニユアトラック運営委員会委員長が必要と認めた業務

#### 7) 勤務条件及び生活支援

- (1)応募者には、要望に応じて住居を斡旋します。
- (2)国立大学法人福井大学特別雇用職員就業規則に基づく勤務形態となります。なお、育児、介護等のライフ・イベントに際しては、同規則により、育児休業、介護休業の取得ができます。
- (3)職務で発生した発明等については、国立大学法人福井大学職務発明規則に基づき知的財産権は本学帰属になります。

(別紙)

## テニユア教員採用審査基準

### 助教(テニユア)

1 及び 2 の下記の基準を満たした者に対し、採用以前の業績、今後の研究計画に加え、人格、指導能力及び学会における活動等を総合して審査する。

- 1 本学において主となって実施した研究成果が、生命科学各分野での国際的一流誌（インパクトファクターが概ね10以上である）に掲載された。
- 2 トムソン社のランキングで各分野上位5%以内にランクされる雑誌（たとえば Proc. Natl. Acad. Sci. USA等）に複数掲載され、大きな進展が近い将来達成できることが確実である。

### 講師

上記の助教（テニユア）に該当し、下記の基準を満たす特に優れた者のうちから、テニユアトラック採用・評価委員会等で審査を行い、講師として採用する。

本学オリジナルの研究で、学術論文がファーストオーサー又はコレスポンディングオーサーとして次に掲げる学術雑誌に掲載された。

- ① Nature・全ての Nature 姉妹誌
- ② Cell・全ての Cell 姉妹誌
- ③ Science
- ④ The New England Journal of Medicine
- ⑤ Lancet